

朝日カルチャーセンター千葉

平成二十六年四月二十五日金曜日⇨旧暦三月二十六日

加藤 徹

旧暦四月	立夏 (りつか)	5月5日	小満 (しょうまん)	5月21日
旧暦五月	芒種 (ぼうしゅ)	6月6日	夏至 (げし)	6月21日
旧暦六月	小暑 (しょうしょ)	7月7日	大暑 (たいしょ)	7月23日

惜落花

武田信玄(1521~1573)

檐外紅残三四峰 檐外 紅を残す 三四峰
 蜂狂蝶酔景猶濃 蜂は狂ひ蝶は酔ひ 景は猶ほ濃し
 遊人亦借漁翁手 遊人も亦た 漁翁の手を借り
 網住飛花至晚鐘 網に飛花を住め 晚鐘に至る

ラツカをオシむ。エンガイ コウをノコす サンシホウ。ハチはクルい チョウはヨ
 い ケイはナオコし。ユウジンもマタ ギョオウのテをカリ、アミにヒカをトドめ バ
 ンショウにイタる。

奉命巡視琉球

伊藤博文(1841~1909)

六隻朦朧旗色雄 六隻の朦朧 旗色 雄なり
 鵬程萬里駕長風 鵬程 萬里 長風に駕す
 誰知軍国边防策 誰か知らん 軍国 边防の策
 辛苦經營方寸中 辛苦 經營す 方寸の中

メイをホウじて リュウキュウをジュンシす。リクセキのモウドウ キシヨク ユウな
 り。ホウテイバンリ チョウフウにガす。タレカシらん グンコク ヘンボウのサク、シ
 ンク ケイエイス ホウスのウチ。

過目黒村

大正天皇(1879~1926)

雨余村落午風微 雨余の村落 午風 微なり
 新緑陰中胡蝶飛 新緑の陰中 胡蝶飛ぶ
 二様芳香来撲鼻 二様の芳香 来たつて鼻を撲つ
 焙茶気雑野薔薇 茶を焙る気は雑る 野薔薇に

メグロムラをスグ。ウヨのソソラク　ゴフウ　ビなり。シンリョクのインチュウ　コ
チヨウ　トボ。ニヨウのホウコウ　キたつてハナをウツ。チャをアブるキはマジる　ヤ
ソウビに。

旅懐

杜荀鶴(846～904　907?)

月華星彩坐来収　月華星彩　坐来　収まる
岳色江声暗結愁　岳色　江声　暗に愁ひを結ぶ
半夜灯前十年事　半夜の灯前　十年の事
一時和雨到心頭　一時に雨に和して心頭に到る

リョカイ。ト　ジュンカク。ゲツカ　セイサイ　ザライ　オサまる。ガクシヨク　コウ
セイ　アンにウレイをムスブ。ハンヤのトウゼン　ジュウネンのコト、イチジにアメにワ
して　シントウにイタる。

lv3 huai2 / du4 xun2 he4 / yue4 hua2 xing1 cai3 zuo4 lai2 shou1 / yue4 se4 jiang1 sheng1 an4
jie2 chou2 / ban4 ye4 deng1 qian2 shi2 nian2 shi4 / yi1 shi2 he4 yu3 dao4 xin1 tou2

夢天

李賀(791～817)

老兔寒蟾泣天色　老兔　寒蟾　天色に泣く
雲楼半開壁斜白　雲楼　半ば開き　壁　斜めに白し
玉輪軋露湿团光　玉輪　露に軋り　团光湿ふ
鸞珮相逢桂香陌　鸞珮　相逢ふ　桂香の陌
黄塵清水三山下　黄塵　清水　三山の下
更变千年如走馬　更変すること千年　走馬の如し
遙望齐州九點煙　遙かに望む　齐州　九点の煙
一泓海水杯中瀉　一泓の海水　杯中に瀉ぐ

テンをユメむ。リガ。ロウト　カンセン　テンシヨクにナク。ウンロウ　ナカバヒラ
キ　カベ　ナナめにシロシ。ギョクリン　ツユにキシリ　ダンコウ　ウルオイ、ランパ
イ　アイアウ　ケイコウのシチ。コウジン　セイスイ　サンザンのモト。コウヘンする
ことセンネン　ソウマのゴトシ。ハルかにノゾむ　セイシュウ　キュウテンのケムリ、
イチオウのカイスイ　ハイチュウにソソグ。

meng4 tian1 / li3 he4 / lao3 tu4 han2 chan2 qia4 tian1 se4 / yun2 lou2 ban4 kai1 bia4 xie2
bai2 / yu4 lun2 zha2 lu4 shi1 tuan2 guang1 / luan2 pei4 xiang1 feng2 gui4 xiang1 mo4 /
huang2 chen2 qing1 shui3 san1 shan1 xia4 / geng1 bian4 qian1 nian2 ru2 zou3 ma3 / yao2
wang4 qi2 zhou1 jiu3 dian3 yan1 / yi1 hong2 hai3 shui3 bei1 zhong1 xie4